

アワノメイガ越冬世代の発育と温度の関係

【1 成果概要】

アワノメイガ越冬世代の越冬後幼虫及び蛹の発育零点及び有効温量は下表のとおりで、採集地点間での差は認められません。

採集地点	越冬後幼虫		蛹	
	発育零点	有効温量	発育零点	有効温量
北上	10.0	309.6 日度	11.2	123.9 日度
軽米	10.3	304.0	11.1	122.0

地温を用いた有効温量から推定した羽化時期は野外の50%羽化時期とはほぼ一致したことから、地温を用いた有効温量は越冬世代の羽化時期予測に利用できます。(図1)

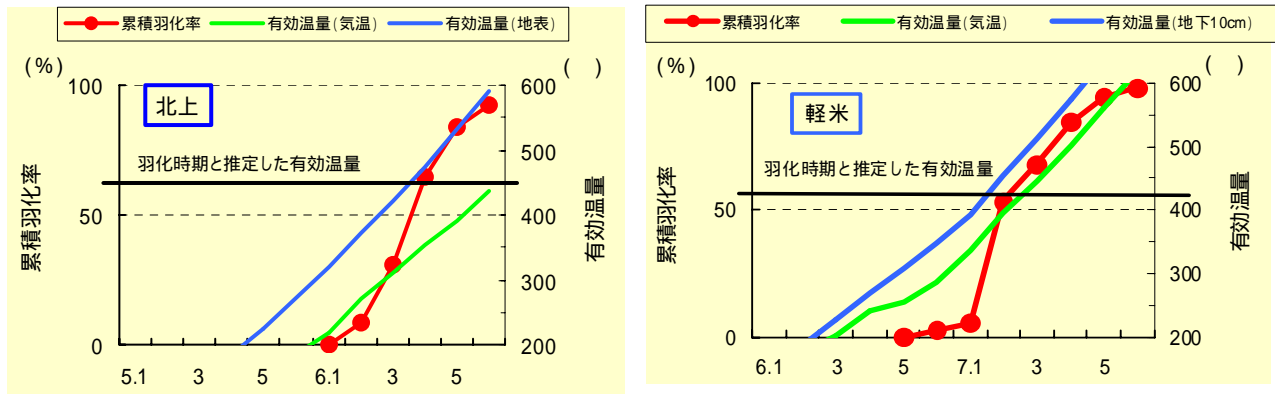


図1 越冬世代羽化消長と有効温量の関係(平成20年)



図2 アワノメイガの被害(左: スイートコーン 右: アワ)

【2 効果】

防除時期を予測する際の基礎的な知見となります。